

【使用上の安全対策】

品名：かんたん固まるくん / かんたん固まるくんスーパー

火気厳禁：危険物第四類 第一石油類 非水溶性液体 危険等級Ⅱ

労働安全衛生法・表示対象成分：酢酸エチル



【危険有害性情報】

- ・引火性の高い液体及び蒸気
- ・吸入すると有害
- ・眠気およびめまいの恐れ
- ・目の刺激
- ・呼吸器への刺激の恐れ
- ・皮膚刺激

【予防策】

- ・熱 / 花火 / 裸火 / 高温のもののような着火減から遠ざけること。禁煙。
- ・容器を密閉し、容器を設置 / アースをとるなど静電気放電に対する予防措置を講ずること。
- ・防爆型の電気機器 / 換気装置 / 照明機器、および火花を発生しない工具を使用すること。
- ・屋外または換気の良い場所でのみ使用し、粉塵 / ミスト / 蒸気を吸入しないこと。
- ・取り扱った後、手、顔などをよく洗うこと。
- ・SDS に指定された個人用保護具（安全帽、保護眼鏡、保護面、呼吸用保護具、保護手袋、保護衣、保護長靴など）を着用すること。
- ・容器内に水が入ると炭酸ガスを発生し、破裂の恐れがあるので水の混入を避けること。
- ・環境への放出を避けること。

【対応】

- ・火災の場合には、消火に粉末、泡、炭酸ガス消火器、乾燥砂などを使用すること。
- ・飲み込んだ場合は、無理に吐かせずに口をすすがせ、直ちに医師の手当てを受けさせること。
- ・吸入した場合は空気の新鮮な場所に移して休息させ、医師の手当てを受けさせること。
- ・目に入った場合は水で数分間洗い、コンタクトレンズを使用している場合は可能ならば外して洗浄を続け、直ちに医師の手当てを受けさせること。
- ・皮膚（または髪）に付着した場合は流水 / シャワーと石鹸でよく洗い、直ちに医師の手当てを受けること。
- ・飲み込んだり、吸入または接触したり、または暴露の懸念がある場合、気分が悪い時は医師の手当てを受けること。
- ・特別処置が緊急に必要である場合は、補足の応急処置指針（指針番号 128）を参照すること。

【保管】

- ・容器を密閉して、直射日光を避け、水、湿気、火気、火花、裸火、熱源から遠ざけて、涼しいところ / 換気の良いところに施錠して保管すること。
- ・水やアルカリとの接触を避けて保管すること。

【廃棄】

- ・内容物 / 容器を破棄する場合には、関連法規ならびに地方自治体の基準に従い、都道府県知事に許可された産業廃棄物処理業者に委託すること。
- ・使用済みの容器は、ほかの用途に使用しないで適正に廃棄すること。

2011003

● 施工方法等のご相談は、電話・Fax・メールにてお気軽にお問い合わせ下さい。



Comfort & Safety company
株式会社アーバンテック

〒701-0206 岡山市南区箕島2483-3
FAX : 086-281-9600
Email : info@urbantecco.com

TEL 086-281-9500

URL <http://www.urbantecco.com>



かんたん固まるくん 取扱説明書

「かんたん固まるくん」は 簡易固化用接着剤です。

「かんたん固まるくんスーパー」は、「かんたん固まるくん」より強度を 35% アップしました。

「歩行する箇所」や「もっと強く固めたい」そのような場合は是非お試しください。

■ 使用場所

※車が乗る場所には使用できません。

庭、玄関アプローチ、ガレージの割溝、墓地、その他

■ 固化時間

約 24 時間（ご使用の季節、使用量により固化時間が異なります。）

■ 耐用年数

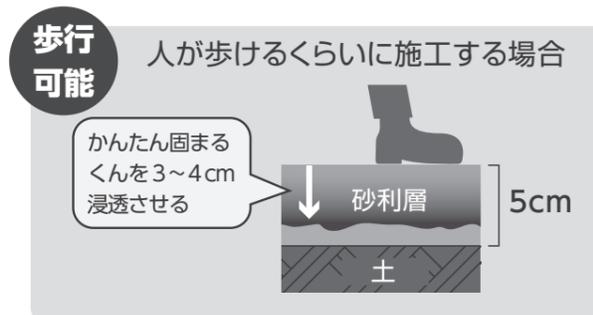
約 3 ～ 5 年（使用量、使用状況により異なります。樹脂は 5 年以上でも、大きく劣化はしません。）

■ 強度について

固まるくんは浸透の量によって強度が変化します。歩行可能な強度から、ほうきではけるくらいの強度までお好みに応じて施工することができます。

■ 固化面積

各缶の目安の固化面積は以下の表を参考にして下さい。面積が大きい場合などは 300g お試し缶をご使用していただき、硬さや浸透の深さなどを確認して下さい。



目安の固化面積	表面のみを施工する場合	人が歩けるくらいに施工する場合
300gお試し缶	1.2㎡	0.6㎡
1kg缶	4㎡	2㎡
2kg缶	8㎡	4㎡
4kg缶	16㎡	8㎡
16kg缶	64㎡	32㎡

■ 固める材料について

- ・砂利の状況を確認して下さい。
- ・石と石の接点が樹脂で接着する事で強度が出ます。5 cm 以上の石の場合接点が少なく歩行のできる強度が出ない可能性があります。
- ・砂利の大きさが 1 ~ 3 cm の場合はよく浸透します。(液剤が浸透した深さの部分が固化します。浸透しにくい場合は強度が出ない可能性があります。)
- ・土や砂の場合、表面から 2 ~ 3mm 程度しか浸透しませんので、表面は固化しますが歩くと薄皮がはがれる様に取りれてしまいます。

固めたい材料(粒度)				
砂・土・5mm以下の砂利・よく締まった路面	砂利 1cm~3cm	砂利 3cm以上	軽石、瓦、レンガ等の多孔質素材	ウッドチップ
				
よく締まった土、粒の小さいものは浸透しにくく、表面は固化しますが、歩行には不向きです。	固まるくんの施工に適した素材です。	石と石との接点が少なく、歩行する場合は強度が不足する恐れがあります。	液剤が染み込みやすい多孔質の素材は液剤が多めに必要です。	液剤が多めに必要です。扁平なチップは浸透しにくく注意が必要です。

◎: 最適 ○: 適合 △: 要注意

! 【浸透しにくい場合】や【確実に固めたい場合】

5mm 以下の碎石や、よく締まった砂利、砂は浸透しにくいので強度が不足します。その場合は施工面をかき混ぜながら液剤を噴霧して表面を均すか、材料と液剤を一輪車や練り箱(左官用のトロ舟)などで混ぜてから敷き均すと全面に液剤が付着して強度が出やすくなります。

■ 使用前の確認

- ・砂利や土がよく乾燥した状態で噴霧して下さい。
- ・噴霧する砂利又は土の表面や、浸透させる深さまで乾いていることを確認して下さい。(砂利や土が濡れていると樹脂が接着せず、強度が出ない場合があります。噴霧後は雨が多少降っても問題ありません。)



スプレー前に砂利を整える



砂利はよく乾燥させてから



固めない部分はマスキングする



適切な深さまで浸透させる

■ 使い方

- ・ジョウゴを使ってスプレー容器に適量を入れて下さい。
- ・固めたい砂利や土から 5 ~ 10cm 程度離してスプレーします。乾燥すれば完成です。



! 【使用上の注意】

- ・取り扱い時は保護メガネ、手袋、マスク等を使用し、取り扱いには十分注意して下さい。
- ・臭気が強いので、室内での使用時には換気などをして下さい。
- ・液剤は薄めず原液のまま使用して下さい。薄めると強度が出なくなります。
- ・テスト噴霧を行い、噴霧の具合、浸透の深さ、固化の強さを確認後、施工して下さい。
- ・噴霧の飛び散りで周囲を汚す恐れがありますので、マスキングなどのカバーをして下さい。また、風の強い時は飛び散りますので中止して下さい。
- ・液剤は粘性があり、スプレーで噴霧してもあまり広く飛散しません。時には、直射しからない場合もありますので、その時はスプレーを取替えて下さい。
- ・石が取れる等、固化不足の場合は再噴霧して下さい。(何度噴霧しても大丈夫です。)
- ・発泡スチロール等は液剤で溶けますので使用しないで下さい。
- ・噴霧の時に周囲を汚すと汚れが落ちませんので注意してください。
- * 1kg 缶以上の缶の蓋の開け方は、①白色のリングを取る。②鉄蓋の中心部を押して蓋をはずす。③プラスチックの内蓋を取る。蓋を閉める場合は①プラスチックの内蓋を取り付け、②反り返った鉄蓋を元に戻し、上から押しこんで下さい。

■ 使用後の注意

- ・液剤が付着した場合は液剤が乾く前に布などで拭き取って下さい。
- ・周囲を汚した場合や服、靴などに付着した場合は乾かないうちに、シンナー(ペンキのうすめ液や除光液)などで拭き取って下さい。服、靴などに付着して乾くと洗っても落ちません。
- ・手、顔に液剤が付着した時はよく洗って下さい。(使用上の安全対策参照)
- ・コンクリートやレンガ等は液剤を吸い込むので拭き取れない事があります。紙ヤスリなどで目立たない様にして下さい。
- ・スプレーに残った液剤は缶容器に戻し、缶口、フタをよく拭いて密閉して下さい。(スプレー容器に液剤を残すと、容器が破損する危険がありますので、必ず缶容器に戻して保管して下さい。)
- ・残った液剤は、缶内の液が固化するまで使用できます。(冷暗所に保管すれば、最低1年間は使用できます。)
- ・必ず子供の手の届かない冷暗所に保管して下さい。
- ・スプレー容器は内部の液剤が固化するため、洗浄しても再使用できません。(使い捨てとなりますので、古いスプレーや、安価なものをお使い下さい。)

* 次の使用上の安全対策を必ずお読み下さい。より詳しい情報につきましては安全データシート(SDS)を弊社ホームページに掲載しておりますので、そちらをご覧ください。